

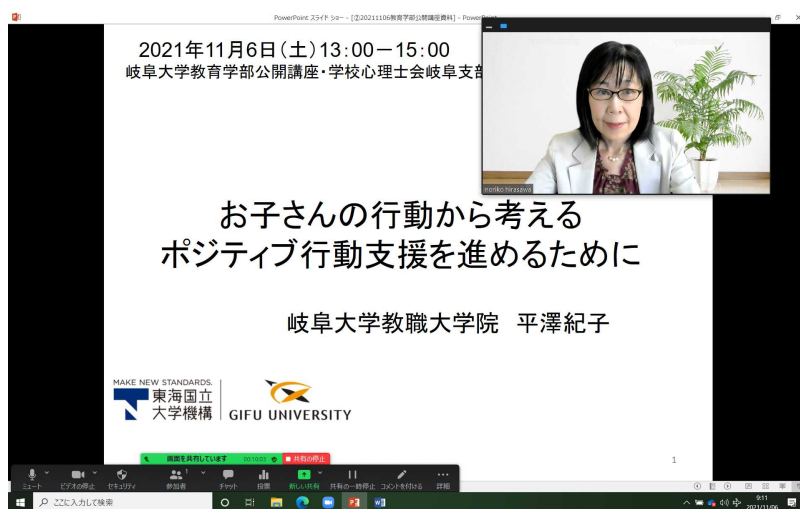
令和3年度岐阜大学教育学部公開講座

「お子さんの行動から考えるポジティブ行動支援を進めるために」

講師：岐阜大学教授 平澤紀子

令和3年11月6日（土）13:00-15:00にZoom会議システムにより開催しました。

岐阜県のみならず福岡、広島、大阪、東京等の全国から168名の参加者を得ました。



ポジティブ行動支援は、お子さんのもてる力を高め、QOLを向上するエビデンスのあるアプローチです。その要は、お子さんの行動を理解し、力を発揮する環境を作り出すところにあります。今回の講座では、どのようにお子さんの行動を理解し、力を高めることができるのかについて、考え方や方法について解説しました。

お子さんが教室で示す困った行動について、その背景にある望ましい行動の未学習を理解していると、困った行動が望ましい行動を育てるチャンスになります。お子さんの困った行動を読み解くアセスメントや支援の計画方法についての講義とワークを行い、最後にブレイクアウトルームで意見交流を行いました。子どもの良さや強さに着目して、望ましい行動を育て、認め合う仕組みづくり、とくに担任を支えるチームの重要性についての意見が出されました。多くの皆様とお子さんのもてる力を高める支援方法と、それを中心とした豊かな生活の構築について共有できたことに深く感謝します。